一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る重要情報シート（個別商品編）

＊各項目にある質問例のようなご質問があればお問い合わせください

1．商品等の内容（当金庫は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	フィデリティ・ジャパン・オープン・証券投資信託
組成会社（運用会社）	フィデリティ投信株式会社
販売委託元	フィデリティ投信株式会社
金融商品の目的・機能	フィデリティ・ジャパン・オープン・マザーファンド受益証券への投資を通じて、わが国の取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている株式を主要な投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	当ファンドの主要投資対象や運用内容について十分な知識や投資経験があり、主要投資対象や運用内容がご自身の投資目的に合致しており、年 2 回の分配金を享受したいと考えている投資家様にご投資頂くことを想定しております。中長期的に比較的高い投資収益を求めつつ、元本割れリスクも許容する投資家様向けのファンドです。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
パッケージ化の有無	パッケージ化商品ではありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

（質問例）① あなたの信金が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。

② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2．リスクと運用実績（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	当ファンドは、主として株式を投資対象としますので、組入株式の価格の下落や、組入株式の発行者の経営・財務状況の悪化およびそれらに関する外部評価の変化等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。 ※主なリスクは以下のとおりです。（以下に限定するものではありません。） 価格変動リスク
〔参考〕過去 1 年間の収益率	23.8%(2024 年 10 月末現在)
〔参考〕過去 5 年間の収益率	平均 12.9%／最低-16.5%(2022 年 09 月)／最高 45.6%(2021 年 03 月);(2019 年 11 月～2024 年 10 月の各月末における直近 1 年間の数字)

※ 損失リスクの内容の詳細は【交付目論見書】の「2.投資リスク」、運用実績の詳細は「3.運用実績」に記載しています。

（質問例）④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3．費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	1 億円未満…3.30%　・1 億円以上…1.65%
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	ファンドの純資産総額に対し、年 1.683%（税抜 1.53%）以内 （信託報酬＝運用期間中の基準価額×信託報酬率） ※詳細は、【交付目論見書】の「4.手続・手数料等」に記載しています。

	その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。なお、法定書類等の作成等に要する費用、監査費用等について、年 0.10%（税込）を上限としてファンドから支払われます。
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。

※ 上記以外に生じる費用を含めて詳細は【交付目論見書】の「4.手続・手数料等」に記載しています。

（質問例） ⑥ 私がこの商品に○○万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4．換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

当ファンドの償還期限はありません。ただし、ファンドの受益権の残存口数が 30 億口を下回った場合等には、繰上償還となる場合があります。
当ファンドに解約手数料および信託財産留保額は生じません。
ファンドの資金管理を円滑に行なうため、1 日 1 件 20 億円を超えるご換金はできません。また、大口のご換金には別途制限を設ける場合があります。取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情等があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、及び既に受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消す場合があります。

※詳細は【交付目論見書】の「4.手続・手数料等」に記載しています。

（質問例） ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5．当金庫の利益とお客様の利益が反する可能性

当金庫がお客様に当ファンドを販売した場合、当金庫は、お客様が支払う費用（販売手数料、信託報酬等の名目を記載）のうち、組成会社等からファンドの純資産総額に対して年 0.77%（税抜 0.70%）の手数料を頂きます。これは購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理及び事務手続き等の対価です。
当金庫は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別の関係はありません。
当金庫の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

利益相反管理態勢については、当金庫 HP に掲載しています。（URL）https://www.yokoshin.co.jp/_footer/rieki.html

（質問例） ⑨ あなたの信金が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの信金やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの信金やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの信金では、どのような対策をとっているのか。

6．租税の概要（NISA 成長投資枠、NISA つみたて投資枠、iDeCo の対象か否かもご確認ください）

課税上は株式投資信託として取扱われます。配当控除の適用があります。なお、益金不算入制度の適用はありません。 この商品は、NISA 成長投資枠の対象です。NISA つみたて投資枠、iDeCo の対象ではありません。

※ 詳細は【交付目論見書】の「4.手続・手数料等」に記載しています。

7．その他参考情報（契約にあたっては、当 Web サイトに掲載された次の書面をよくご覧ください）

・販売会社（当金庫）が作成した「目論見書補完書面」 当金庫 Web サイトには掲載されておりません。お手数ですが、お取引店までご連絡ください。	・組成会社が作成した 「目論見書」